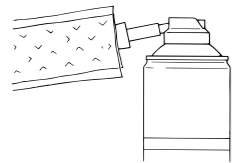


洗浄・注油、消毒、および滅菌MUL Tiflex® タービン

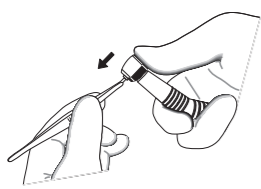
重要注意事項:

交差感染の危険を減らすために、すべての洗浄・注油、消毒、滅菌にはグローブ・マスク・ゴーグルを着用してください。

KaVoインスツルメントまたはKaVoタービンのクリーニングに超音波クリーニング装置は使用しないでください。



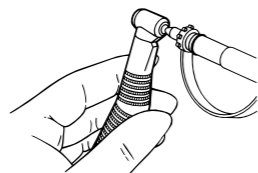
KaVoクリーンパックの中でKaVoインスツルメントおよびKaVoタービンは、少なくとも1日2回(昼休みと診療後)、そしてなんらかの滅菌処理をおこなう前には、KaVoスプレー類による、内部の洗浄・注油をして下さ



洗浄・注油・消毒時は、安全のため、バー類を必ず取り出してから行って下さい。



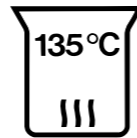
表示されているこのマークは、この製品の外部は熱洗浄消毒器を使って洗浄し、消毒してよいことを示しています。内部のクリーニングには、Miele社の熱洗浄消毒器を使うことをKaVoとして承認いたします。熱洗浄消毒の注意事項を守っていただくとともに、洗浄・注油・消毒にはKaVoスプレー類をお使い下さい。



KaVoインスツルメントおよびKaVoタービンの連結部は少なくとも週一回はKaVoスプレークリーナーを使ってクリーニングおよび手入れをおこなってください。



KaVoインスツルメントまたはKaVoタービンは消毒液に浸けないでください。

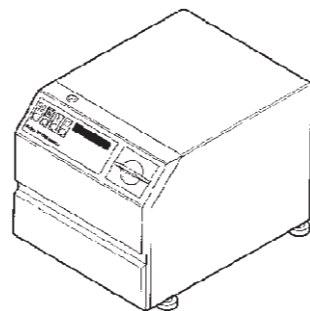


このマークは最高135°Cまではオートクレープで滅菌できることを意味しています。なんらかの滅菌処理をおこなう前にはかならずインスツルメントを十分に洗浄し、整備してください！滅菌が終わったら滅菌器からインスツルメントをすぐに取り出してください！



KaVoクリーニングケアプロダクト一覧:

- KAVOspray
- KaVo SPRAYrotor 2103 N
- KaVo QUATTROcare 2104 A
- KaVo Sterimaster 2081

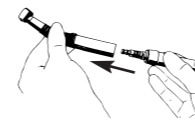


機器の洗浄・注油、消毒、手入れ、および滅菌のためのKaVoからのおすすめ:

外部の洗浄	- 手で:	- 飲料水を流してインスツルメントにブラシをかける。
内部の洗浄	- 機械で:	- Miele社の歯科用洗浄消毒器G7781
外部の消毒	- 手で:	- KaVo ELASTOclean 2/ S&M Microcid / Duerr FD 332
プロダクツケア (内部クリーニングを含む)	- 手で:	- KAVOspray
	- 機械で:	- KaVo SPRAYrotor 2103 N - KaVo QUATTROcare 2104 A - KaVo Sterimaster 2081
滅菌	- 滅菌バッグで:	- 高圧蒸気滅菌器(オートクレープクラスBまたはS)最大135°Cまで Bクラス:(トリプル・プリバキューム)135°Cで3分 Sクラス:135°Cで10分または121°Cで60分

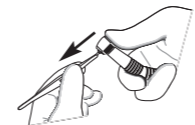
作業手順

※ グローブ、マスク、ゴーグルを着用して保護して下さい。



1

MUL TiflexタービンをMUL Tiflexカップリングと取り外します。



2

バーを取り外します。



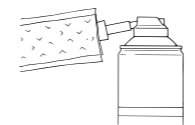
3

タービンの外部を消毒します。
(重要注意事項およびKaVoからのおすすめを参照)



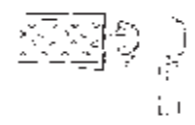
4

タービンの外部を流水下でブラシを用いて洗浄します。
(重要注意事項およびKaVoからのおすすめを参照)



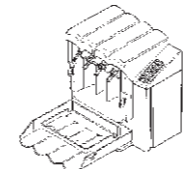
5.1

KAVOsprayを使って手でスプレータービンをKAVOsprayのMUL Tiflexスプレーノズルにセットし、KaVoのクリーンパックに差込、2秒間スプレーします。汚れが出る場合は、この手順を繰り返します。



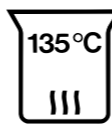
5.2

KaVo SPRAYrotor 2103 Nを使ってインスツルメントを洗浄・注油します。タービンをSPRAYrotorのMUL Tiflexノズルにセットし、2秒間ボタンを押して下さい。ヘッドをクリーニングするときは、専用のヘッドセット用ノズルを使用して下さい。(これについての詳しい情報は、SPRAYrotor使用説明書を参照)。



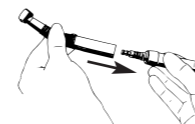
5.3

KaVo QUATTROcare 2104Aシステムを使ってタービンを洗浄・注油して下さい。タービンをQUATTROcareユニットのMUL Tiflexノズルにセットをします。フロントパネルを閉じ、スタートボタンを押し、サイクルを開始します。サイクルの終了後、必要によりタービンを拭き、カップリングから外します(これについての詳しい情報は、QUATTROcare使用説明書を参照)。



6

タービンの滅菌
タービンを滅菌バッグに入れます。オートクレープ(135°Cまで)にて、滅菌します。滅菌終了後は直ちに滅菌器より取り出して下さい。放置しておく、タービンがサビたり不具合が発生します。



7

再使用の前に、タービンをMUL Tiflexカップリングに接続して駆動させます。オイルが漏れたら停止後拭き取して下さい。



注意:
連結部(フィッティング)はシャック用スプレーノズルを用いて、週に2回KaVoスプレーで2秒間洗浄します。



MUL Tiflexカップリングは滅菌できません。



KaVo. Dental Excellence.

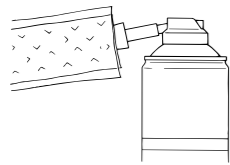
洗浄・注油、消毒、および滅菌

INTRAmatic® / GENTLEpower® インstrumentおよびINTRA® ヘッド

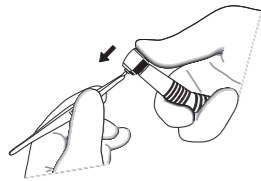
重要注意事項:

交差感染の危険を減らすために、すべての洗浄・注油、消毒、滅菌にはグローブ・マスク・ゴーグルを着用してください。

KaVo InstrumentまたはKaVoタービンのクリーニングに超音波クリーニング装置は使用しないでください。



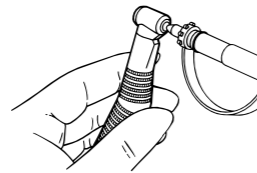
KaVoクリーンパックの中でKaVo InstrumentおよびKaVoタービンは、少なくとも1日2回(昼休みと診療後)、そしてなんらかの滅菌処理をおこなう前には、KaVoスプレー類による、内部の洗浄・注油をして下さい。



洗浄・注油・消毒時は、安全のため、バー類を必ず取り出してから行って下さい。



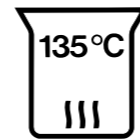
表示されているこのマークは、この製品の外部は熱洗浄消毒器を使って洗浄し、消毒してよいことを示しています。内部のクリーニングには、Miele社の熱洗浄消毒器を使うことをKaVoとして承認いたします。熱洗浄消毒の注意事項を守っていただくとともに、洗浄・注油・消毒にはKaVoスプレー類をお使い下さい。



KaVo InstrumentおよびKaVoタービンの連結部は少なくとも週一回はKaVoスプレークリーナーを使ってクリーニングおよび手入れをおこなってください。



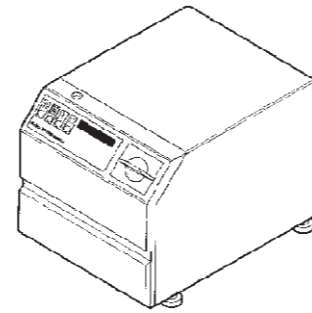
KaVo InstrumentまたはKaVoタービンは消毒液に浸けないでください。



このマークは最高135°Cまではオートクレープで滅菌できることを意味しています。なんらかの滅菌処理をおこなう前にはかならずInstrumentを十分に洗浄し、整備してください！滅菌が終わったら滅菌器からInstrumentをすぐに取り出してください！



KaVoクリーニングケアプロダクツ一覧:
- KAVOspray
- KaVo SPRAYrotor 2103 N
- KaVo QUATTROcare 2104 A
- KaVo Sterimaster 2081



機器の洗浄・注油、消毒、手入れ、および滅菌のためのKaVoからのおすすめ:

外部の洗浄	- 手で:	- 飲料水を流してInstrumentにブラシをかける。
内部の洗浄	- 機械で:	- Miele社の歯科用洗浄消毒器G7781
外部の消毒	- 手で:	- KaVo ELASTOclean 2/ S&M Microcid / Duerr FD 332
プロダクツケア (内部クリーニングを含む)	- 手で: - 機械で:	- KAVOspray - KaVo SPRAYrotor 2103 N - KaVo QUATTROcare 2104 A - KaVo Sterimaster 2081
滅菌	- 滅菌バッグで:	- 高圧蒸気滅菌器(オートクレープクラスBまたはS)最大135°Cまで Bクラス:(トリプル・プリバキューム)135°Cで3分 Sクラス:135°Cで10分または 121°Cで60分

作業手順

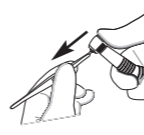
※ グローブ、マスク、ゴーグルを着用して保護して下さい。

INTRAmatic Instrumentをモーターより取り外します。



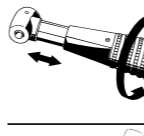
1

バーを取り外します。



2

イントラヘッドをシャンクより取り外します。
※ 25LH/25LP等 増速コントラのほとんどは外す事が出来ません。



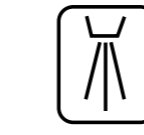
3

Instrumentの外部を消毒します。
(重要注意事項およびKaVoからのおすすめを参照)



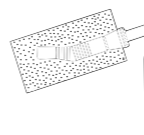
4

Instrumentの外部を流水下でブラシを用いて洗浄します。
(重要注意事項およびKaVoからのおすすめを参照)



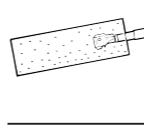
5

KAVOsprayを使って手でInstrumentに洗浄・注油
INTRA InstrumentおよびヘッドをKAVOsprayのINTRAノズルにセットし、KaVoのクリーンパックに差込、2秒間スプレーします。汚れが出る場合は、この手順を繰り返します。



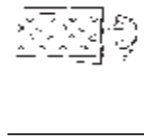
6.1

イントラシャンクはスプレーノズルの外側に、
イントラヘッドはスプレーノズルの内側に、
はめ込みスプレーを行います。



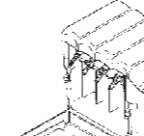
6.2

KaVo SPRAYrotor 2103 Nを使ってInstrumentを洗浄・注油します。
InstrumentをSPRAYrotorのINTRAノズルにセットし、2秒間ボタンを押して下さい。
ヘッドをクリーニングするときは、専用のヘッドセット用ノズルを使用して下さい。
(これについての詳しい情報は、SPRAYrotor使用説明書を参照)。



6.3

KaVo QUATTROcare 2104Aシステムを使ってInstrumentを洗浄・注油して下さい。
InstrumentをQUATTROcareユニットのINTRAノズルにセットをします。フロントパネルを閉じ、スタートボタンを押し、サイクルを開始します。サイクルの終了後、必要によりInstrumentおよびヘッドを拭き、カップリングから外します
(これについての詳しい情報は、QUATTROcare使用説明書を参照)。



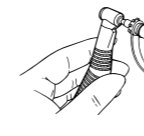
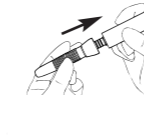
7

Instrumentの滅菌
イントラシャンクよりヘッドを外し個々に滅菌パックに入れます。オートクレープ(135°Cまで)にて、滅菌します。滅菌終了後は直ちに滅菌器より取り出して下さい。放置しておくと、Instrumentがサビたり不具合が発生します。



8

再使用前に、イントラシャンクとヘッドを組立て、モーターに接続して駆動させます。
オイルが漏れたら停止後拭き取って下さい。



注意:

シャンク部はシャンク用スプレーノズルを用いて、週に2回KaVoスプレーで2秒間洗浄します。
モーター本体は個々に2回以上ティッシュペーパー等で付着の油を拭き取って下さい。



KaVo. Dental Excellence.